

令和2年度事業報告書

令和3年6月19日

公益社団法人
愛知県医師会

事業に関する報告書

令和2年度の本会会務の運営並びにその事業の実施状況は、その都度「愛知医報」等でご報告をいたしました。

その大要は次の通りであります。

○ 庶務に関する事項

1. 会員の異動

入 会	969名（県内異動も含む）
退 会	692名（ 〃 ）
死 亡	90名

現在会員数 10,268名〈別表1 参照〉

（令和3年3月31日現在）

2. 文書の収受、発送

収 受	23,401件
発 送	426,180件

3. 会員の栄誉

(1) 令和2年春の褒章・叙勲者に対し記念品を贈り栄誉をたたえました。

瑞宝中綬章	稲 垣 春 夫 殿
旭日双光章	岩 瀬 敬 紀 殿
瑞宝双光章	陶 山 元 一 殿

令和2年秋の褒章・叙勲者に対し記念品を贈り栄誉をたたえました。

瑞宝双光章	水 野 錠 二 殿
瑞宝双光章	小 口 宣 夫 殿
瑞宝双光章	木 田 夕美子 殿
紫 綬 褒 章	高 橋 雅 英 殿

(2) 令和2年愛知県医師会表彰規程による被表彰会員に記念品を贈り表彰いたしました。

千種区	足立昌由殿
千種区	岩田宏殿
東区	大輪芳裕殿
東区	堀内洋殿
北区	上床邦彦殿
中村区	佐々木國夫殿
中村区	谷能之殿
中区	渡邊吉博殿
瑞穂区	稲熊秀樹殿
瑞穂区	狩野良雄殿
中川区	岩佐充二殿
中川区	加藤政隆殿
南区	山口賢司殿
守山区	荒川敏之殿
緑区	柴田真一殿
名東区	伊藤克昭殿
天白区	竹島彰彦殿
天白区	安江直二殿
瀬戸旭	金森俊輔殿
半田市	花井俊典殿
尾北	今井英夫殿
稲沢市	山村等殿
豊橋市	江崎雅彰殿
豊橋市	山本和彦殿
岡崎市	野々村仁志殿
安城市	藤井康彰殿

(3) 令和2年難病の学術的研究に功績のあった会員に記念品を贈り表彰いたしました。

名古屋市立大学大学院医学研究科

血液・腫瘍内科学分野 教授

飯田真介 殿

名古屋大学総合保健体育科学センター

(名古屋大学大学院医学系研究科健康栄養医学) 教授

石黒洋 殿

藤田医科大学医学部

内分泌・代謝内科学 教授

梶村益久 殿

愛知医科大学医学部 学術的痛みセンター

教授

西原真理 殿

4. 物故会員

本年度（令和2年4月～令和3年3月届出分）の物故会員は90名でありました。〈別表2 参照〉
謹んでご冥福をお祈りいたします。

○ 事業に関する事項

1. 会 議

(1) 代議員会 3回

- ◆ 愛知県医師会第186回（臨時）代議員会を令和2年5月16日(土)愛知県医師会館において開催し、次の選挙、議事を行いました。また、今回は新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、感染症対策として愛知県医師会館9階大講堂と8階会議室の2会場に分けて開催しました。

選 挙

- (1) 議長、副議長
- (2) 理事（会長候補者、副会長候補者、理事候補者）
- (3) 監事
- (4) 裁定委員
- (5) 日本医師会代議員、同予備代議員

議 事

第1号議案 次期役員（会長、副会長、理事、監事）及び裁定委員の就任日に関する件

第2号議案 日本医師会代議員、同予備代議員選出及び就任日に関する件

- ◆ 愛知県医師会第187回（定例）代議員会を令和2年6月13日(土) 愛知県医師会館において開催し、次の報告、議事に加え、第185回（臨時）代議員会では見送りとなった令和2年度事業計画と令和2年度予算の2項目を報告に追加して開催しました。また、今回は新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、感染症対策として愛知県医師会館9階大講堂と8階会議室の2会場に分けて開催しました。

報 告

- (1) 令和元年度事業報告
- (2) 令和2年度事業計画報告
- (3) 令和2年度予算報告

議 事

- 第1号議案 令和元年度決算に関し承認を求めるの件
- 第2号議案 愛知県医師会役員（会長、副会長、理事、監事）及び裁定委員選任の件
- 第3号議案 愛知県医師会役員（会長、副会長）選定の件

- ◆ 愛知県医師会第188回（臨時）代議員会を令和3年3月13日(土) 愛知県医師会館において開催し次の議事を行いました。なお、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、感染症対策を行うとともに書面による議決権行使を採用しました。

報 告

- (1) 令和3年度事業計画報告
- (2) 令和3年度予算報告

議 事

- 第1号議案 令和3年度会費の賦課徴収に関する件
- 第2号議案 令和3年度会費減免申請に関する件
- 第3号議案 令和3年度入会金の賦課徴収に関する件

(2) 理事会 37回

- ◆ 原則毎月第1木曜日を除く第2～第5木曜日に開催。
内容については、その都度、愛知医報・ホームページ（情報公開）に掲載いたしました。

(3) 各種委員会・部会・協議会・その他

・医学教育の向上

「現代医学」誌編集委員会（Web会議 2回） 2回

「現代医学」誌編集（小）委員会（Web会議 1回） 1回

治験審査会（Web会議 1回） 11回

・医師の生涯教育

生涯教育委員会（Web会議 1回） 1回

・医療政策・医事法・医業経営の調査・研究

（調査室）

調査室委員会（Web会議 10回） 18回

調査室委員会勉強会 1回

保険医協会との懇談会（Web会議 2回） 4回

（愛知県医師会地域医療政策研究機構）

愛知県医師会地域医療政策研究委員会 10回

・公衆衛生の指導啓発

健康教育委員会（書面開催 1回、Web会議 1回） 2回

環境衛生委員会（Web会議 3回） 4回

愛知県広域予防接種事業運営委員会（Web会議 4回） 4回

愛知県医師会新型コロナウイルス感染症対策本部会議 1回

新型コロナウイルス感染症不顕性患者等の一時生活施設での現地打合会 1回

PCR検査外来（仮称）の設置・運営に係る打合会 1回

新型コロナ対策郡市医師会長等協議会 1回

新型コロナウイルス感染症対策担当理事連絡協議会 2回

新型コロナウイルスワクチン接種体制整備にかかる協議会（Web会議 1回） 1回

医療関係者向け「コロナワクチンオンライン研修会」（Web会議 1回） 1回

・地域医療の推進発展

四大学連絡協議会（Web会議 1回） 1回

愛知県地域医療構想推進委員会 2回

地域医療構想の進め方に関する研修会 2回

難治性疾患委員会 1回

難病講習会 1回

警察部会幹事会 1回

麻薬等に関する懇談会 1回

勤務医部会幹事会	6回
勤務医部会嘱託幹事会	4回
愛知県糖尿病対策推進会議	1回
令和2年度 愛知県糖尿病対策推進会議 学術講演会 (Web会議 1回)	1回
小児在宅医療推進企画委員会 (Web会議 1回)	3回
小児在宅死亡例検討ワーキンググループ (Web会議 3回)	3回
あいち小児在宅医療実技講習会	1回
西三河北部小児在宅医療講習会	1回
せん妄対策研修会 (Web会議 1回)	1回
摂食・嚥下機能支援に関する研修会 (Web会議 3回)	3回
在宅医療・介護連携推進事業ネットワーク会議 (Web会議 1回)	1回
・救急医療・災害医療対策	
救急委員会 (書面開催 2回、Web会議 1回)	7回
愛知県医師会無線システム災害想定訓練	8回
BLS&AED講習会 (名古屋市医師会と共催含む)	1回
愛知県医師会PTLS講習会	1回
いざという時のための実技講習会	3回
小学生のための救急蘇生法講習	14回
小児救急に関する研修会	3回
小児救急連携体制協議会 (書面開催 1回、Web会議 1回)	3回
・地域保健の向上	
産業保健部会幹事会 (Web会議 5回)	5回
学校保健部会幹事会 (書面開催 1回、Web会議 3回)	4回
学校保健部会学校健診委員会 (Web会議 2回)	2回
心電図精度管理調査解析検討会	1回
令和3年度定期健康診断における精度管理説明会	1回
母体保護法指定医師審査委員会	6回
母体保護法指定医師講習会	1回
・医療保険・介護保険の充実	
(医療保険関連)	
社保集団指導講習会並びに医療安全説明会	5回
社保指導委員会 (Web会議 1回)	4回
全国健康保険協会愛知支部と愛知県医師会との意見交換会	1回

(介護保険関連)	
地域医療介護委員会 (Web会議 3回)	6回
地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会	2回
保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウム (Web会議 1回)	1回
認知症地域医療研修検討委員会 (書面開催 3回、Web会議 2回)	6回
医療従事者の認知症対応力向上研修	3回
かかりつけ医認知症対応力向上研修	2回
認知症疾患医療センター事業評価検討ワーキンググループ (書面開催 1回)	2回
・医療安全対策の推進	
医療安全対策委員会	12回
医療安全対策 (小) 委員会	5回
医療安全対策委員会勉強会	1回
医療安全に関する講演会	1回
県民のための医療安全講演会	1回
医療安全支援センター (苦情相談センター) 委員会 (Web会議 3回)	11回
医療安全支援センター (苦情相談センター) 小委員会	2回
医療安全支援センター (苦情相談センター) 講演会	1回
医療安全支援センター (苦情相談センター) 事例検討会	1回
愛知県医師会剖検システム運営協議会	2回
愛知県医療事故調査等支援団体等連絡協議会幹事会	1回
愛知県医療事故調査等支援団体等連絡協議会	1回
・医療施設の整備	
精度管理委員会 (Web会議 1回)	2回
精度管理 (小) 委員会	1回
精度管理研修会 (Web会議 1回)	1回
・会員の福祉の向上	
会員相談窓口事例検討会	2回
・医師会及び医療関連団体との連携・県民への広報活動	
(渉外)	
中部医師会連合常任委員会 (Web会議 6回)	12回
中部医師会連合 (臨時) 常任委員会	1回
中部医師会連合常任委員会懇談会	1回
中部医師会連合委員総会	1回

中部医師会連合社会保険特別委員会（Web会議 1回）	1回
中部医師会連合地域包括ケア特別委員会（Web会議 2回）	2回
中部医師会連合感染症対策特別委員会（Web会議 2回）	2回
中部医師会連合災害医療担当理事連絡協議会	1回
中部医師会連合共同利用施設連絡協議会	1回
関西医師会連合常任委員会（書面開催 1回）	1回
（IT化対策）	
ホームページ・IT化対策委員会（Web会議 4回）	4回
（広報）	
広報委員会（Web会議 7回）	10回
報道関係者との懇談会	1回
記者会見	2回
・医師・医療従事者対策	
（勤務環境改善支援）	
愛知県医療勤務環境改善支援センター運営協議会（書面開催 2回）	2回
医療機関に対する労働時間等説明会	3回
医療機関に対する働き方改革セミナー	3回
（医師確保対策事業の推進）	
男女共同参画委員会（書面開催 1回、Web会議 2回）	4回
（医療従事者対策）	
医療関連職検討委員会（Web会議 1回）	2回
愛知県看護協会との懇談会	1回
医療事務員講習会	30回
医療事務員資格認定試験	1回
学校法人電波学園あいちビジネス専門学校の日本医師会認定医療秘書養成に 関する運営委員会	1回
・会務運営・総務・財務	
県下医師会長等協議会（Web会議 1回）	6回
郡市区医師会長協議会	1回
議事運営委員会	3回
人事委員会	4回
選挙管理委員会	2回
監事会	1回

臨時監事会	1回
日医代議員と本会役員との合同協議会	1回
愛知県医師会館建設委員会	3回
・その他	
倫理委員会	1回

2. 業 務

(1) 諸調査の実施

- 1) 救急患者実態調査
- 2) 休日診療所における救急患者実態調査
- 3) 年末年始における休日急病診療所の実態調査
- 4) 急性期脳卒中に関するアンケート調査
- 5) 急性心筋梗塞に関するアンケート調査
- 6) 熱傷入院患者取扱実績報告
- 7) 中部7県・大都府県における個別指導等の状況に関するアンケート調査
- 8) 中部7県における個別指導の実施体制に関するアンケート調査
- 9) 在宅医療・介護連携推進事業の運営状況に係るアンケート調査
- 10) 在宅医療の提供と医療・介護連携に関する実態調査
- 11) 医療事故調査・支援センターへの報告に関するアンケート
- 12) 小児時間外救急の実態調査
- 13) 気管支喘息発作に関するアンケート調査
- 14) アナフィラキシーに関するアンケート調査
- 15) 愛知県における重症小児患者の診療実態に関する調査（1次）
- 16) 愛知県における重症若年（18歳未満）患者の診療実態に関する調査
- 17) 子どもの死亡診断に関する調査
- 18) 学校医・園医報酬調査
- 19) 市町村立小中学校の学校医配置基準の調査
- 20) 職場の労務管理に関する実態調査
- 21) 新型コロナウイルス感染症対応下における休日診療所の実態調査
- 22) 愛知県下の介護施設における新型コロナウイルス感染症に関するアンケート調査
- 23) 新型コロナウイルスワクチンの優先接種に係る協力医療機関の選定に関する意向調査
- 24) 新型コロナウイルスワクチン接種体制に関する調査（2回）
- 25) 「医療従事者等への新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の接種予定者のリスト作成」調査

26) 新型コロナウイルス感染症に関するアンケート（AKKシステムメール配信）（5回）

(2) 会報・医学雑誌その他の発行

・愛知医報

・「現代医学」誌 第67巻1号、第67巻2号（Web版・オープンジャーナル）

(3) 医学教育の向上

・現代医学

「現代医学」誌編集委員会において、第67巻2号（令和2年12月号）・第68巻1号（令和3年6月号）・第68巻2号（令和3年12月号）の掲載内容を検討いたしました。

また、「現代医学」誌第67巻1号・第67巻2号を発刊し、第67巻2号からオープンジャーナルとして本会ホームページ「医師の皆さまへ」において広く公開するとともに、バックナンバーである第66巻1号・第66巻2号・第67巻1号についても、順次オープンジャーナル化し本会ホームページにて公開いたしました。

・スポーツ医学

1) 健康スポーツ医の養成とその資質向上を通して地域保健活動の一環である健康スポーツ医活動の推進を図るために、日本医師会が定めた講習科目に基づく健康スポーツ医学講習会を修了したと認められる医師に、日本医師会認定健康スポーツ医の認定証が交付されます。本会ではその新規・更新に係る手続きを4月27日(月)、6月26日(金)、10月26日(月)、12月23日(水)、2月22日(月)に行いました。

2) 各団体が実施する研修会において、日本医師会認定健康スポーツ医制度における健康スポーツ医学再研修会としての承認申請の手続きを6月26日(金)に行いました。また、日本医師会承認の健康スポーツ医学再研修会を愛知医報に掲載して周知いたしました。

3) 本会主催の日本医師会認定健康スポーツ医学再研修会を本会館9階大講堂において3回開催いたしました。また、各研修会の参加者には受講証明書を交付いたしました。

第1回は10月9日(金)に「プロに学ぶラジオ体操—その動きには“意味”がある—」と題し、全国ラジオ体操連盟理事長青山敏彦先生にご講演いただき、67名の参加者がありました。

第2回は11月27日(金)に「加齢による認知機能低下に対する運動の予防効果とその作用機序」と題し、日本医科大学スポーツ科学准教授三上俊夫先生にご講演いただき、42名の参加者がありました。

第3回は12月1日(火)に「高齢者の健康寿命延伸のためのサルコペニア・フレイル対策—特に栄養と運動に関する効果について—」と題し、名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学講座教授葛谷雅文先生にご講演いただき、43名の参加者がありました。

・ 治験推進事業

- 1) 先駆的な新薬開発に携わるという学術的な意義を会員に理解していただくことを目的として、臨床試験及び製造販売後臨床試験等の実施ネットワークを構築かつ推進するため、治験依頼者からの治験相談、治験実施医療機関の登録及び環境整備の支援を行いました。
- 2) 主として製薬会社主導の治験審査を行っており、会員治験実施医療機関が治験を安全かつスムーズに行えるよう、治験審査会を開催いたしました。

(4) 医師の生涯教育

・ 生涯教育

- 1) 「日本医師会生涯教育講座」を8月～11月に7回開催いたしました。〈別表3 参照〉
- 2) 令和2年度日本医師会生涯教育制度の単位申請にあたり、審査及び登録を行い、主催者から提出される報告書を基に、日本医師会全国医師会研修管理システムに受講実績を登録いたしました。

(5) 医療政策・医事法・医業経営の調査・研究

・ 調査室

- 1) マスメディア・業界誌はもとより、日医・関係団体、国会・地方議員、行政、有識者等の幅広い人脈を活かし、医療問題に限らずそれに影響する国内外の政治情勢、経済動向などに関する情報を収集し、議論を重ねました。その上で、あるべき医療政策の実現に向けて必要な提言・要望を行い、安心・安全な医療提供体制を維持する上で、健全な医業経営に向けた環境整備が必要であるとの考えのもと、関係法令の解釈、診療報酬改定や税制改正に伴う影響等についても検証いたしました。
- 2) 日医医業税制検討委員会に委員として参加し、税制要望、控除対象外消費税問題等について検討・協議いたしました。
- 3) 日医医療経営検討委員会に委員として参加し、会長諮問事項「医療機関における経営上の諸課題への対応」について検討・協議いたしました。
- 4) 医療関係制度を始め、近年注目される事項についての最新知見を愛知医報に調査室だよりとして掲載し、会員へ周知いたしました。
- 5) 愛知県医師会調査室委員会勉強会として2月27日(土)に「コロナ危機が日本社会と医療・社会保障に与える影響と選択」をテーマに日本福祉大学名誉教授の二木立先生にご講演いただき、44名の参加者がありました。
- 6) 新型コロナウイルス感染症の拡大による、医業経営への影響や新型コロナの検査・診療体制確保への意向等について、会員に対しAKKシステム（愛知県医師会緊急確認シス

テム) を利用し5回に亘り調査を行い、その解析結果を本会ホームページ及び愛知医報にて公開いたしました。

・愛知県医師会地域医療政策研究機構

毎月1回委員会を開催し、新型コロナウイルス感染症・医療計画・地域医療構想・働き方改革・医師偏在対策等についての現状把握、今後のあり方や課題の解決方法の調査研究に努めました。

(6) 公衆衛生の指導啓発

・健康教育

- 1) 健康教育委員会では、健康教育講座、あいち健康ナビの運営や広報活動等について検討・協議いたしました。
- 2) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、従来の来場型講座を開催せず収録による県民を対象とした健康教育ビデオ講座を各分科医会の協力のもと、8回配信いたしました。(別表4 参照)
- 3) 県民向けに「誰もが・いつでも・どこでも」正しい健康情報を手に入れられるよう、愛知県の委託事業として、健康情報の総合サイト「あいち健康ナビ」を運用しております。セミナー、イベント情報の充実を図るため、県内の病院等(会員機関等)、101機関(3月31日現在)に本サイトよりセミナーやイベント情報を発信する投稿団体としてご登録いただいております。

・環境衛生

- 1) 感染症、予防接種、環境保健、結核等対策につきまして、県当局と連携し、地域医師会への情報提供を行いました。
- 2) 愛知県保健医療局健康医務部健康対策課、感染症対策局感染症対策課が主催する関係会議へ出席し、各種事項について検討・協議いたしました。
- 3) 新型コロナウイルス感染症拡大のため、感染症及び結核講演会、感染症・予防接種研修会は中止いたしました。また、令和2年度結核・感染症対策講習事業として、地区医師会へ委託している事業についても、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、中止いたしました。
- 4) 医療機関に退蔵されている水銀血圧計等回収事業に参加する医師会に保有量を調査のうえ、10月・11月の2期に分け、参加地区医師会を回収拠点として、水銀血圧計654台、水銀体温計1,008本、詰替用水銀約3kgを回収いたしました。
- 5) 新型コロナウイルス感染症対策について

・緊急事態宣言の発令により、4月17日(金)より5月18日(月)まで在宅勤務を導入し、事務局

を2班に分け隔日勤務といたしました。また、宣言発令期間中の理事会は、フィジカルディスタンスを確保するため、会場を4階理事会議室より9階大講堂に変更して開催をいたしました。

- ・新型コロナウイルス感染症の行政検査の集合契約について、参加医療機関から委任を受けた本会と愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市と9月1日付けにて契約を締結いたしました。3月末現在で2,262医療機関が参加しております。
- ・愛知県が設置している「軽症者等が療養を行う宿泊施設」へ、入所者の容態急変への対応、PCR検査にかかる検体採取等を行うため、5月4日(月・祝)より5月17日(日)までの期間に延べ29名の医師を派遣いたしました。
- ・愛知県が瀬戸保健所豊明保健分室に設置している「PCR検査所」へ、PCR検査にかかる検体採取及び関連業務を行うため、5月19日(火)より8月11日(火)までの期間、週2回の開設で、延べ24名の医師を派遣いたしました。
- ・愛知県が設置している「軽症者等が療養を行う宿泊施設」のオンコール体制に1月11日(月・祝)より12名の医師が対応いたしました。
- ・複数の団体から医療資機材の寄付があり、地区医師会を通じて会員へ配付をいたしました。また、日本医師会経由及び愛知県から提供のあった物資についても地区医師会を通じて会員へ配付いたしました。
- ・新型コロナウイルス感染症対策担当理事連絡協議会を地区医師会の担当理事等を対象に、第1回目を10月31日(土)に、第2回目を12月6日(日)に開催いたしました。第1回は、「インフルエンザ流行期における発熱外来診療体制の整備について～診療・検査医療機関の指定について～」、「医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業について」、「救急医療情報センターにおける相談体制の整備について」、第2回は、「年末年始における発熱患者等の対応について」の説明、協議を行いました。
- ・本県における新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種を推進するため、1月28日(木)に「愛知県医師会新型コロナウイルスワクチン接種対策本部」を設置いたしました。
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制整備にかかる協議会を地区医師会の担当理事等を対象に、1月28日(木)にWeb会議システムを利用して開催し、「ワクチン接種体制の概要」、「医療従事者等への接種体制」、「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種に関する集合契約について」の説明、協議を行いました。
- ・医療従事者等の優先接種に向け、地区医師会へ「新型コロナウイルスワクチンの優先接種に係る協力医療機関の選定に関する意向調査」を行い、連携型接種施設の希望施設を取り纏め、愛知県へ情報提供いたしました。
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制に関する調査を2回行い、地区医師会の接種体制

に係る現状把握を行いました。

- ・「医療従事者等への新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の接種予定者のリスト作成調査」を地区医師会へ依頼し、本会で取り纏めた上、愛知県へ情報提供いたしました。また、本結果に基づいて愛知県にて作成された接種先医療機関リストを地区医師会を通じて会員医療機関へ通知いたしました。
- ・講師として米国国立研究機関研究員の峰宗太郎先生、こびナビ副代表の木下喬弘先生にご出演をいただき、医療関係者向け「コロナワクチンオンライン研修会」をYouTube Liveにて2月14日(日)に開催いたしました。
- ・8月30日(日)、9月20日(日)に「中部医師会連合感染症対策特別委員会」が開催され、本県が委員長県として取り纏めを行い、各県における新型コロナウイルス感染症への対応、医療体制、インフルエンザ流行に備えた各県の対応等について情報収集及び意見交換を行いました。
- ・愛知県が開催した、新型コロナウイルス感染症対策本部員会議、愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部医療専門部会、愛知県新型コロナウイルス感染症検証委員会、新型コロナウイルス感染症対策の今後の医療体制に関する意見交換会、愛知県ワクチン接種推進本部に本会より出席いたしました。
- ・日本医師会が開催する、都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会（TV会議）に本会役員が出席し、また、本会TV会議システムを利用して地区医師会へ配信いたしました。
- ・広域予防接種事業
 - 1) 愛知県広域予防接種事業運営委員会では、間違い報告への対応、今後の対象ワクチン、各種検討事項等の検討・協議いたしました。
 - 2) 令和3年度の本事業への協力依頼を2,693医療機関へ送付いたしました。
 - 3) 毎月20日に接種協力医療機関・医師名簿を更新し、愛知県に提出しています。また、課題や間違い、書類の返戻など各種事項に対し、講習会等を通じ、留意事項として伝達いたしました。
 - 4) 3月末現在で、2,694医療機関にご登録いただいております。
 - 5) 10月1日(木)から定期予防接種に追加されるロタウイルスワクチンを愛知県広域予防接種事業調整会議にて広域予防接種事業においても追加することが決定され、2,608医療機関に対し、調査し、ワクチンの追加登録いたしました。

(7) 地域医療の推進発展

- ・地域医療構想

令和元年度より、従来の愛知県医師会医療圏医療協議会を改組し、愛知県の委託事業として「愛知県地域医療構想推進委員会」を設けることといたしました。第1回目を8月28日(金)に東京第一ホテル錦にて開催し、地域医療構想の推進に向けた公立・公的病院の役割の再検証について、愛知県内DPCデータ分析結果について、各構想区域における地域医療の現状（公立公的病院の役割の再検証、新型コロナウイルス対応等）について議論いたしました。第2回目を2月1日(月)に東京第一ホテル錦にて開催し、地域医療構想の推進に向けた公立・公的病院の役割の再検証について、新型コロナウイルス感染症を踏まえた地域医療構想について、各構想区域における地域医療の現状について議論いたしました。また、各構想区域の地域医療構想推進委員会委員等を対象とした研修会を、以下のとおり開催いたしました。

地域医療構想の進め方に関する研修会

8月22日(土)	栄ガスビル	参加者：73名
12月5日(土)	刈谷市総合文化センター	参加者：63名

・病診連携

地域医療支援病院の運営委員会や、大学の運営協議会等の委員として出席し、地域の病診連携の現状及びその問題点の把握に努めました。

・四大学連絡協議会

7月30日(木)に四大学の総長・学長、医学部長、病院長等により、愛知県地域医療構想を協議することを目的に、Web会議システムを利用して開催いたしました。併せて、新型コロナウイルス感染症に対する大学の対応等についても協議いたしました。

・難治性疾患対策

- 1) 難病相談室の令和2年4月～令和3年3月の相談件数は1,736件で、月平均の相談件数は145件でした。〈表5 参照〉
- 2) 4月27日(月)、7月27日(月)、8月31日(月)、10月26日(月)、11月30日(月)、12月24日(月)、1月29日(金)、2月25日(木)、3月25日(木)に開催された「愛知県・名古屋市指定難病審査会」に出席いたしました。
- 3) 「難病講習会」を10月23日(金)、11月13日(金)、11月20日(金)に愛知県、名古屋市と共催にて開催し、計333名の参加者がありました。
- 4) 12月17日(木)に愛知県自治センターにて開催された「令和2年度愛知県難病医療連絡協議会・連絡会（合同会議）」に出席いたしました。
- 5) 2月2日（火）にWeb会議にて開催された「令和2年度愛知県小児慢性特定疾病児童等地域支援協議会」に出席いたしました。
- 6) 「難病グループワーク（疾患別患者・家族のつどい）」を以下のように実施し、計18名の

参加者がありました。

2月15日(月) 障害年金勉強会①

2月22日(月) 障害年金勉強会②

- 7) 3月3日(水)に開催予定であった「令和2年度難病講演会」は、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、開催を中止いたしました。

・糖尿病対策

- 1) 「世界糖尿病デー」ブルーライトアップ(11月)事業の経費補助について、愛知県糖尿病対策推進会議が窓口となり実施団体を取り纏めて、世界糖尿病デー実行委員会への申請を行いました。
- 2) 11月20日(金)に「令和2年度愛知県糖尿病対策推進会議」を開催し、糖尿病対策におけるかかりつけ医機能の充実を図るために、愛知県糖尿病対策推進会議学術講演会について検討いたしました。
- 3) 11月28日(土)に東別院会館東別院ホールにおいて「令和2年度愛知県糖尿病対策推進会議学術講演会」を会場とWebのハイブリッド方式で開催し、会場参加79名、Web参加51名の合計130名の参加者がありました。
- 4) 愛知腎臓財団理事会、愛知県健康づくり推進協議会、愛知県健康づくり推進協議会がん対策部会、愛知県健康づくり推進協議会健康増進部会に出席し、検討・協議いたしました。

・在宅医療

- 1) 在宅医療推進事業の一環として「せん妄対策研修会」を11月29日(日)開催し、172名の参加がありました。また、「摂食・嚥下機能支援に関する研修会」を開催し、1月17日(日)168名、2月13日(土)151名、2月21日(日)132名、計451名の参加がありました。
在宅医療・介護連携推進事業ネットワーク会議の一環として、県内地域の医療介護連携担当実務者を対象に「在宅医療・介護連携推進事業ネットワーク会議」を11月5日(木)に開催し114名の参加者がありました。
- 2) 県下各地区医師会を対象に、5月に「在宅医療・介護連携推進事業の運営状況に係るアンケート調査」を行いました。また、7月より「在宅医療の提供と医療・介護連携に関する実態調査」を行いました。
- 3) 愛知県より小児在宅医療普及推進事業を受託し、小児在宅医療推進企画委員会において、医師、医療従事者を対象とした研修を企画・立案し、医療的ケア児に対応できる人材を育成することで退院支援から生活の場における療養支援、急変時の対応など継続した小児在宅医療連携体制の構築を図るため、下記研修会を開催いたしました。

10月3日(土) 西三河北部小児在宅医療講習会 参加者：103名

11月1日(日) あいち小児在宅医療実技講習会 参加者：47名

1月23日(土)に「海部・津島小児在宅医療講演会」の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による愛知県への緊急事態宣言の発令に伴い、開催を中止いたしました。なお、参加予定者へ資料の送付をもちまして、対応いたしました。

- 4) 在宅医療を受けていた小児の死亡例を評価・検討する場として、小児在宅医療推進企画委員会にワーキンググループを設置し、予防可能な小児死亡を減らすことを目的として、死因の調査を行いました。

・警察

警察関係業務の向上発展を図ることを目的として設置している愛知県医師会警察部会において、警察行政への協力、警察関係の医事研究向上、災害時における検案協力医体制の構築に努めました。

・勤務医

- 1) 勤務医の学術の向上、勤務環境の改善、福祉の増進、相互の連帯・親睦を図ること等を目的として勤務医部会を設置しており、隔月開催の勤務医部会幹事会において、働き方改革や新専門医制度、新型コロナウイルス感染症対策等、勤務医が関わる問題について検討いたしました。また、広報活動として、愛知医報の「勤務医部会だより」に、幹事会議事内容の報告や、幹事が交代で執筆したコラムを掲載いたしました。
- 2) 令和4年度に愛知県で開催する全国医師会勤務医部会連絡協議会のメインテーマ等を囑託幹事会で協議いたしました。(新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、令和2年度の開催は中止となり、令和3年度は京都府、令和4年度は愛知県での開催となりました。)
- 3) 愛知県勤務医師生活協同組合と連携し、勤務医の福利厚生向上にも力を入れました。6月17日(水)に、愛知県勤務医師生活協同組合総会に先立ち、「新専門医制度について」と題して講演会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、開催を中止いたしました。

・自殺対策

- 1) うつ病の早期発見・早期治療による一層の自殺対策の推進を図るため、厚生労働省「かかりつけ医等心の健康対応力向上研修事業」を愛知県より受託しましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し研修事業を中止いたしました。
- 2) アルコール依存症の早期発見・介入等を行い、一層のアルコール健康障害対策の推進を図ることを目的とし、「かかりつけ医等アルコール依存症対応力向上研修事業」を愛知県より受託しましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し事業を中止いたしました。

・日医電子認証センター（日本医師会認証局）

医師資格証の受渡し業務として、本会にて21件実施いたしました。

3月末日で愛知県内の登録者数は455名（内愛知県医師会非会員32名）です。

・日医かかりつけ医機能研修制度

- 1) 日医かかりつけ医機能研修制度令和2年度応用研修会【DVD研修】を8月30日(日)にウインクあいち大ホールにて開催し、228名の参加者がありました。
- 2) 平成29年度より本研修制度修了申請の受付を開始し、令和2年4月1日付にて87名を認定し、「日医かかりつけ医機能研修制度 認定証」を交付いたしました。
- 3) 令和元年10月より、本研修制度を修了し認定証を交付された方を、地域のかかりつけ医として活動し、研鑽を続けている医師であると広く県民に示すため、本会ホームページへ認定者名簿を掲載しております。

(8) 救急医療・災害医療対策

・災害・救急医療対策

- 1) 愛知県医師会無線システム並びに愛知県広域災害・救急医療情報システム、災害時優先携帯電話、衛星携帯電話の運用訓練を7月7日(火)、8月4日(火)、9月1日(火)、10月6日(火)、11月10日(火)、12月2日(水)、2月3日(水)、3月2日(火)に行い、無線機等の使用方法の確認と災害を想定した訓練を行いました。
また、無線機器のリース契約満了に伴い、4月1日に機器を交換いたしました。
- 2) 「小児救急に関する研修会」を以下のとおり開催し、参加者231名に修了証を交付いたしました。

8月26日(水)	岡崎市医師会公衆衛生センター	参加者： 46名
9月9日(水)	愛知県医師会館	参加者： 49名
12月4日(金)	愛知県医師会館	参加者： 136名
- 3) 「いざという時のための実技講習会（救急蘇生法編・応急手当編）」を以下のとおり開催し、111名の参加がありました。

8月26日(水)	岡崎市医師会公衆衛生センター	参加者： 29名
9月9日(水)	愛知県医師会館	参加者： 23名
12月4日(金)	愛知県医師会館	参加者： 59名
- 4) 6月14日(日)、12月13日(日)に愛知県医師会館にて医師、医療従事者、消防関係者対象の災害時・災害訓練に役立つトリアージ研修会の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、開催を中止いたしました。
- 5) 10月31日(土)に名古屋市医師会との共催によるBLS&AED講習会並びにターニケット（止血帯）講習会を名古屋市医師会館にて開催し、医師・医療従事者等を含め20名が参加し、

修了証を交付いたしました。

- 6) 日本医師会、厚生労働省、総務省消防庁が作成した救急医療週間ポスター、CAB+Dカードの配付を行い、救急週間の啓発に努めました。
- 7) 11月15日(日)に愛知県医師会館にて医師を対象に愛知県医師会PTLS講習会を開催し、参加者23名に修了証を交付いたしました。
- 8) 11月22日(日)に中部医師会連合令和2年度災害医療担当理事連絡協議会が開催され、各県におけるJMATの活動状況、自然災害等による被災状況の迅速把握および支援体制の構築について意見交換を行いました。
- 9) 2月7日(日)に名古屋市立大学病院臨床シミュレーションセンターにて医師・看護師を対象に愛知県医師会ICLS研修会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、開催を中止いたしました。
- 10) 3月6日(土)に愛知県医師会館にて第38回救急医療・災害医療シンポジウム「COVID-19と戦う～現状と課題から学ぶ今後の医療の在り方～」の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、開催を中止いたしました。
- 11) 3月14日(日)に開催された「マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知2021」に救護スタッフとして医師17名を推薦いたしました。
- 12) 「小学生のための救急蘇生法講習」を愛知県内の小学校6年生を対象として開催し、14校945名の児童が参加いたしました。
- 13) 災害時の安否確認を目的とした「AKKシステム（愛知県医師会緊急確認システム Safetylink24）」について、A会員を対象に登録促進を行いました。また、新型コロナウイルス感染症に関するアンケートを5回実施いたしました。

・救急医療情報システム

救急患者実態調査、休日診療所における救急患者実態調査、急性期脳卒中に関するアンケート調査、熱傷入院患者取扱実績報告、急性心筋梗塞に関するアンケートにおける調査を昨年引き続き実施いたしました。

(9) 地域保健の向上

・産業保健

- 1) 産業医学振興財団の委託事業である産業医研修事業について、リフレッシュ研修、スキルアップ専門研修、スキルアップ実地研修を日本医師会認定産業医研修会として、産業医研修連絡協議会を本会産業保健部会幹事会として実施いたしました。また、地区医師会、関係団体等の行う日本医師会認定産業医研修会に共催いたしました。
- 2) 日本医師会認定産業医については、新規申請者83名及び更新申請者467名が認定を受け

ました。

- 3) 日本医師会産業保健委員会に委員として参加し、産業保健活動における制度改正等について、検討・協議いたしました。

・学校保健の推進

- 1) 愛知県教育委員会、愛知県学校保健会等の関係会議へ出席し、各種事項について検討・協議いたしました。また、愛知県学校保健会の行事に参加いたしました。
- 2) 毎年、学校医の報酬実態調査を行い、調査結果を踏まえ、学校医の報酬に関して愛知県知事に要望書を提出しておりましたが、今年度は報酬だけではなく、学校医の待遇改善に関する要望書も提出いたしました。この結果、令和3年度より、県立高等学校において、基準を満たした学校については、学校医（内科医）を2名配置できることとなりました。
- 3) 学校保健部会幹事会・学校健診委員会において、学校医・園医報酬、県立高等学校並びに県下小中学校の心電図精度管理等について、検討・協議いたしました。
- 4) 「学校医手帳」を昭和58年3月、平成3年4月、平成25年3月に発刊・改訂しておりましたが、前回の改訂より5年経過いたしましたので、新たに改訂版を5月31日付にて作成し、関係者へ配付いたしました。
- 5) 10月4日(日)に心電図精度管理調査解析検討会を開催し、健診機関、教育委員会から提出された心電図に関し、学校健診委員会の委員を中心に解析を行いました。
- 6) 日本医師会学校保健委員会に委員として参加し、会長諮問事項について、検討・協議いたしました。
- 7) 11月14日(土)に第51回全国学校保健・学校医大会（富山市）が開催され、本会からも出席いたしました。メインテーマは「子どもたちを守り、はぐくむ」で、分科会にて松川武平先生が発表いたしました。
- 8) 令和3年度県立高等学校学校医の取り纏めを行い、愛知県教育委員会へ学校医の推薦をいたしました。
- 9) 3月15日(月)に令和3年度定期健康診断における精度管理説明会を開催し、令和3年度に愛知県立学校の健診を実施する10の健診機関を対象に、愛知県立学校腎臓検診・心臓検診に対して学校保健部会学校健診委員会が行う精度管理について説明いたしました。
- 10) 新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、第35回学校保健健診懇談会、学校保健シンポジウムを中止いたしました。

・母体保護法指定医師の指定

- 1) 母体保護法指定医師審査委員会において、令和2年4月～令和3年3月に53名の母体保護法指定医師を指定いたしました。新規指定医師等に対しては、指導講習会を実施して

おります。令和3年3月末日における母体保護法指定医師は508名です。

- 2) 母体保護法指定医師に対し、母体保護法指定医師講習会を開催しており、7月18日(土)にゴールドカード講習会を開催し、67名が受講されました。

(10) 医療保険・介護保険の充実

(医療保険関連)

・社会保険

- 1) 社保指導委員会では、指導・監査に係る講評等を行うとともに、社会保険等の適切な運用に向けて協議・検討を行いました。
- 2) 保険診療の質的向上及び適正化を図るため、保険医療機関に対する指導監査の立会いを実施いたしました。
- 3) 9月20日(日)に「中部医師会連合社会保険特別委員会」が開催され、各県の新型コロナウイルス感染症による影響や、指導監査実施状況及び保険医療機関・保険医の指定取消状況、次期診療報酬改定に係る進捗等について協議・報告、意見交換が行われました。
- 4) A会員（令和2年5月末現在）を対象に「社保集団指導講習会並びに医療安全説明会」を5回（10月14日(水)（リモート会議システムによる映像配信含む）、11月1日(日)、12月3日(木)、12月12日(土)、1月7日(木)）開催いたしました。1月13日(水)、2月3日(水)、2月23日(火・祝)に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により政府より緊急事態宣言が発令されたことを考慮し、延期いたしました。
- 5) 例年「新規指定・指定更新時集団指導」を東海北陸厚生局、愛知県との共催で開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、書面にて開催されたため、共催いたしませんでした。

(介護保険関連)

・介護保険

- 1) 地域医療介護委員会では地域包括ケア、介護保険、高齢者福祉、障害者福祉等に係る関連事業の検討、各地域の諸問題に関する情報交換を行い、地区医師会及び行政との連携体制の強化を図りました。
- 2) 8月9日(日)、9月21日(月・祝)に「中部医師会連合地域包括ケア特別委員会」が開催され、今年度は「新型コロナ社会とその後を見据えた地域包括ケアシステムの構築」をメインテーマに掲げ、新型コロナウイルス感染者が出た施設の報告、現在各介護系施設で行っている対策と課題、訪問看護・介護・リハビリ等における対策と課題、多職種連携における対策と課題、行政との連携等における現状と課題、ステイホームへの対策としてのフレイル予防の取組、コロナ禍における研修の実施、介護報酬への要望について情報取

集及び意見交換が行われました。

- 3) 9月22日(火・祝)、10月11日(日)に「地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会【DVD研修会】」を開催いたしました。第1回は鯉城ホールで開催し169名の参加者がありました。第2回は本会館及び名古屋市医師会館で開催し、また、8地区医師会（一宮市、瀬戸旭、半田市、尾北、豊橋市、岡崎市、碧南市、豊田加茂）にてリモート会議システムによる配信を行い、358名の参加者がありました。
- 4) 12月20日(日)に「保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウム（テーマ：コロナ禍での地域包括ケア ～感染対策における医療・介護連携～）」を開催し、会場参加52名、Web参加147名、計199名の参加者がありました。

・認知症対策

- 1) 認知症地域医療研修検討委員会では、認知症の容態に応じた適切な医療の提供が可能となる支援体制を構築するための研修について検討いたしました。
- 2) 認知症疾患医療センター事業評価検討ワーキンググループでは、愛知県が認可する認知症疾患医療センターに対して行う事業評価の内容について検討を行いました。例年は各センターの現状や課題を把握するために、ワーキンググループ委員によるヒアリングを実施していますが、愛知県に緊急事態宣言が発令されたことにより、中止いたしました。各センターより提出された自己評価を基に委員による第三者評価を行い、結果を各センターへ通知いたしました。
- 3) 医療機関に勤務する医師、看護師、薬剤師、リハビリ職種を始めとした多職種の医療従事者を対象に、「医療従事者の認知症対応力向上研修」を開催し、8月1日(土) 35名、9月5日(土) 33名、12月5日(土) 15名、計83名の参加者がありました。なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、9月5日(土)、12月5日(土)はグループワークを中止し、座学のための研修といたしました。
- 4) 愛知県下で開業又は勤務する医師（名古屋市医師会を除く会員）に対し、「かかりつけ医認知症対応力向上研修」を開催し、11月7日(土) 87名、11月14日(土) 28名、計115名の参加者がありました。。
- 5) 認知症サポート医、認知症疾患医療センターに対し、2月6日(土)に「認知症サポート医フォローアップ研修及び認知症疾患医療センター地域連携担当者向け研修会」の開催を予定しておりましたが、愛知県に緊急事態宣言が発令されたことにより、中止いたしました。参加予定者へは資料の送付をもちまして対応いたしました。
- 6) 3月4日(木)に県内の認知症疾患医療センターを対象に「愛知県認知症疾患医療連携協議会」の開催を予定しておりましたが、愛知県に緊急事態宣言が発令されたことにより、各センターにおける課題等について調査を実施し、調査結果の送付及び結果についての

ご意見や質問への回答をもちまして書面開催といたしました。

- 7) 認知症対応病院実地指導への参加病院に対し、3月開催予定の「認知症対応病院実地指導活動報告会」に向け、医療機関における身体抑制状況、チーム運用上の課題、対応困難なケース等について調査を実施いたしました。愛知県に緊急事態宣言が発令されたことにより、調査結果の送付及び結果についてのご意見やご質問への回答をもちまして書面開催といたしました。

(11) 医療安全対策の推進

・医療事故・医事紛争対策

- 1) 医療事故・医事紛争対策については、医療過誤の未然防止、医事紛争処理、医療賠償等の観点から、医療安全対策委員会において種々検討いたしました。さらに、実効性のある医事紛争解決と医療安全のあり方、医療事故調査制度について、医療安全対策小委員会で検討いたしました。
- 2) 日本医師会「医師賠償責任保険」の関係では、14件を日本医師会へ付託いたしました。また「日医医賠責特約保険」の加入者は、3月末日現在で1,905名になりました。
- 3) 医療事故調査制度相談窓口への相談・支援依頼は相談が3件、支援依頼が17件ありました。
- 4) 平成30年度より「医療事故調査制度における愛知県医師会Aiシステム」の運営を開始し、愛知県下27医療機関のご協力をいただきながら運営を続けております。
- 5) 平成30年度より「単独で院内事故調査委員会を開催することが困難な医療機関支援システム」の運営を開始し、藤田医科大学病院と愛知医科大学病院のご協力をいただきながら運営を続けております。

・医療安全支援センター（苦情相談センター）

- 1) 令和2年4月～令和3年3月の相談受付件数は新規・継続ケースを合わせて1,685件となりました。相談窓口業務及び対応を相談員（看護師、医療ソーシャルワーカー）が担い、医療に関わる専門的な対応については、担当理事及び医療安全支援センター（苦情相談センター）委員会の専門委員（医師）によって適切に行われました。
- 2) 7月15日(水)に開催された、令和2年度愛知県等医療安全支援センター担当者連絡会議に参加し、関係機関との情報交換を行いました。
- 3) 9月23日(水)に栄ガスビル5階栄ガスホールにおいて、県民のための医療安全講演会を開催いたしました。「賢い患者になりましょうー上手な医療のかかり方」をテーマに、認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML理事長山口育子氏にご講演いただき、38名の参加者がありました。
- 4) 10月17日(土)に名古屋国際会議場レセプションホールにおいて、令和2年度愛知県医師会

医療安全支援センター（苦情相談センター）第1回講演会を開催いたしました。「患者クレームとその対処法」をテーマに、社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ相談役、前・国際医療福祉大学大学院教授武藤正樹先生にご講演いただき、276名の参加者がありました。

- 5) 11月14日(土)に鯉城ホールにおいて、令和2年度愛知県医師会医療安全支援センター（苦情相談センター）第1回事例検討会を開催し、182名の参加者がありました。
- 6) 12月24日(木)に愛知県三の丸庁舎で開催された「令和2年度愛知県医療安全推進協議会」に参加いたしました。
- 7) 1月16日(土)に令和2年度愛知県医師会医療安全支援センター（苦情相談センター）第2回講演会の開催を予定しておりましたが、愛知県に緊急事態宣言が発出されたことにより、中止いたしました。
- 8) 2月27日(土)に令和2年度愛知県医師会医療安全支援センター（苦情相談センター）第2回事例検討会の開催を予定しておりましたが、愛知県に緊急事態宣言が発出されたことにより、中止いたしました。
- 9) 『愛知県医師会医療安全支援センター（苦情相談センター）事例検討会・講演会報告集2020』を作成し、会員始め関係機関へ配付いたしました。

・医療安全対策

8月6日(木)にウインクあいち大ホールにおいて、医師・医療従事者向けの医療安全に関する講演会を開催いたしました。「外来診療における感染対策とリスク管理～新型コロナウイルス感染症対策の重要性～」をテーマに、広島大学病院副院長・感染症科教授大毛宏喜先生にご講演いただき、269名の参加者がありました。

・剖検システム

- 1) 医療安全対策の一環として運営している愛知県医師会剖検システムは、愛知県下四大学病院の病理部門のご協力をいただき、順調な運営を続けております。
- 2) 6月11日(木)に名古屋東急ホテルにおいて、愛知県医師会剖検システム運営協議会を開催し、令和元年の運営状況（決算報告）、症例報告等を行いました。
- 3) 3月25日(木)に愛知県医師会館において、愛知県医師会剖検システム運営協議会を開催し、令和2年の運営状況（決算報告）、症例報告等を行いました。

(12) 医療施設の整備

・共同利用施設

11月3日(火・祝)に岐阜グランドホテル（岐阜県）にて開催されました「令和2年度中部医師会連合共同利用施設連絡協議会」に参加し、「新型コロナ社会を生き抜くために-その後

を見据えて-」をテーマに中部各県の共同利用施設の現状や課題について報告、意見交換を行いました。共同施設委員会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し、開催を中止いたしました。また、例年実施している各施設における現況調査に加え、新型コロナウイルス感染症に関わる調査を併せて実施いたしました。

・臨床検査精度管理

県下における臨床検査施設の実態把握と精度向上を図る目的で、直送方式の精度管理調査（免疫学・血液学・病理学・生化学・尿）を実施いたしました。また、2月9日(火)に精度管理研修会をWebにて開催し、藤田医科大学医学部臨床検査科教授の伊藤弘康先生を講師に迎え、特別講演として「COVID-19の検査～全国検査部会議のアンケート報告と藤田医科大学の取り組み～」をテーマにご講演いただき、70名の参加者がありました。

(13) 会員の福祉の向上

・労働保険事務組合

委託事業所数は76件（3月31日現在）であり、前年度から3件の減少がありました。事務手続きは社会保険労務士事務所へ委託しており、手続き件数は取得51件、喪失63件でした。

・生命保険団体取扱い

生命保険団体取扱事務の現状は、生命保険会社7社と契約し、契約人数459名、契約件数673件であり、月掛取扱保険料は4,389万余円でした。〈別表6 参照〉

・会員相談窓口

令和2年度の一般相談件数は269件あり、診療報酬に関する相談は177件でありました。相談の対応については、担当理事を始め、専門家の見解を得て、適切に行っております。

・事業概要等説明会

- 1) 令和元年12月～令和2年12月入会の新入会員を対象として説明会を開催する予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、資料の送付をもって開催に代えさせていただきます。対象者は252名でした。

(14) 医師会及び医療関連団体との連携・県民への広報活動

(渉 外)

・中部医師会連合

中部医師会連合の事業年度は規約により、7月1日～翌年6月30日までの1年間であるため、令和2年4月～6月は前年度に引き続き富山県が、7月からは岐阜県が主務担当となりました。今年度は常任委員会12回（Web会議6回）、臨時常任委員会1回、常任委員会懇談会1回が開催されました。社会保険特別委員会は1回、地域包括ケア特別委員会、感

染症特別委員会は各2回、いずれもWeb会議にて開催されました。11月22日(土)に岐阜県で委員総会が開催され、決算・予算等の承認が行われ、特別委員会報告では、協議、検討内容について各委員長より報告されました。

なお、5月27日(水)開催予定の日医代議員協議会、8月21日(金)、2月12日(金)開催予定の事務局長連絡協議会は新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、中止となりました。3月28日(日)開催予定であった第149回日本医師会臨時代議員会が開催見送りとなったため、3月3日(水)の日医代議員協議会も中止となりました。次年度主務県は福井県となりました。

・ 関西医師会連合

今年度の主務担当県は奈良県で、8月1日(土)に京都市において関西医師会連合常任委員会が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、書面での開催となりました。次年度主務県は岐阜県になりました。

(IT化対策)

・ ホームページ・IT化対策

- 1) ホームページ・IT化対策委員会において、本会のITインフラ及び情報セキュリティを改善するための手順について協議を行い、令和3年度までの具体的な実施フローを取りまとめました。また、本実施フローの事項に基づき、役職員用ポータルサイトの更新、情報セキュリティ規則の策定及び情報資産管理システムの導入についてそれぞれ検討を行い、役職員用ポータルサイトについては、1月28日(木)より新ポータルサイトの運用を開始し、情報セキュリティ規則及び情報資産管理システムについては、いずれも令和3年4月1日付にて施行及び稼働を予定しています。

さらに、新型コロナウイルス感染症流行下における、感染対策に配慮したオンラインによる委員会等開催を可能にするため、Web会議システムの導入について検討を行い、これを新たに導入いたしました。

- 2) 本会・地区医師会間リモート会議システム及び新たに導入したWeb会議システムについて、継続的に本会館ネットワークの調査及びネットワーク機器の見直しを行い、必要に応じて機器の更新を行うことで通信品質の改善に努めました。
- 3) 会員への情報提供を迅速に行うため、本会ホームページ及び愛医通信を運用し、内容の充実に努めました。

(広 報)

・ 広 報

医師会活動等を報告する本会機関誌「愛知医報」を毎月2回(1日・15日)発行いたしました。掲載内容・構成については広報委員会において検討・決定いたしました。

・ 対外広報

- 1) 10月15日(木)に報道関係者との懇談会を開催し、コロナ禍でのインフルエンザ診療について情報発信を行いました。〈別表7 参照〉
- 2) 記者会見を11月19日(木)、12月25日(金)に行い、県民へ新型コロナウイルス感染症に関しての適切な情報を発信いたしました。

(15) 医師・医療関係従事者対策

(勤務環境改善支援)

・医療勤務環境改善支援センター

- 1) 愛知県の医療勤務環境改善支援センター運営事業、愛知労働局の医療労務管理支援事業を受託いたしました。
- 2) 医療機関に対する労務管理支援として、医療従事者が健康で安心して働くことができる環境整備を目的に、個別支援業務延べ125件、相談対応業務延べ84件を行いました。
- 3) 中小規模医療機関の労務管理支援を目的に、8月に「職場の労務管理に関する実態調査」を実施し、労働法違反の恐れのある医療機関（165件）に対して、解決方法等を文書で送付いたしました。
- 4) 当センターの活動内容、勤務環境改善に関する好事例の紹介、セミナー等の開催案内、働き方改革関連の最新情報等の情報提供を目的とした広報誌「いきサポ愛知」を隔月発行いたしました。
- 5) 改正労働基準法の内容を含む労働時間に関する制度の周知、理解促進を目的とした説明会を以下の通り行いました。

・医療機関に対する働き方改革セミナー

9月24日(木)	岡崎市医師会公衆衛生センター	参加者：13名
10月21日(水)	愛知県医師会館	参加者：61名
11月27日(金)	一宮市医師会館	中止

・医療機関に対する労働時間等説明会

8月26日(水)	愛知県医師会館	参加者：96名
11月17日(火)	岡崎市医師会公衆衛生センター	参加者：28名
12月11日(金)	豊橋市保健所	参加者：25名

(医師確保対策事業の推進)

・医師確保

- 1) 事務局内に愛知県医師会地域医療人材育成センター（ドクターバンク）窓口を開設し、医師の職業紹介事業を行っており、愛知県地域医療支援センターと連携して対応しております。愛知医報並びにホームページにてドクターバンクに登録のある求人医療機関の

情報発信を行い、求職医師に最新情報を随時提供できるよう努めております。専従職員による、医療機関への訪問等、求人機関、求職者の希望に柔軟に対応いたしました。令和2年度の紹介件数は29件で、採用件数は15件でありました。

- 2) 情報管理のため、求人医療機関及び求職医師の登録について2年間の有効期限を設けました。

・男女共同参画

- 1) 近年、医療現場で働く女性医師数の増加が著しく、女性の活躍の場が増えている一方で、医師としてのキャリア形成と家事・育児との両立を始めとする数多くの問題があります。昨今の医師不足の中、これからも増加していくであろう女性医師や女子医学生の活用は必要不可欠なことと考え、多くの諸問題に注視し、共同参画の実現に向け、男女それぞれの役割等、広い視野を持って取り組みました。
- 2) 日本医師会男女共同参画委員会に委員として参加し、会長諮問事項について、検討・協議いたしました。
- 3) 日本医師会女性医師支援センター事業運営委員会に委員として参加し、事業内容等について、検討・協議いたしました。

・若手医師対策

4月25日(土)にANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋にて開催予定であった、「愛知県医師会 研修医ウェルカムパーティ」は、新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮し、9月19日(土)に延期いたしましたが、その後再び感染が拡大したため、今年度の開催を中止いたしました。

・臨床研修医の入会促進

臨床研修指定病院へ訪問し、臨床研修医の入会について説明及び依頼する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し、文書により依頼しました。3月末現在で568名(うち、新たに375名)の先生方にC会員としてご入会いただきました。

(医療従事者対策)

・医療従事者対策

- 1) 医療関連職検討委員会において、各看護学校より入学・卒業、准看護師資格取得状況等が報告され、問題点等を検討いたしました。また、愛知県下にて准看護師養成所の学生募集が円滑に行えるよう検討いたしました。
- 2) 医療事務員講習会を9・10・11月に開催し、全15日間、30講座を行いました。12月には資格認定試験を行い、37名が受験し全員合格いたしました。

〈医療秘書学院〉

- 1) 平成27年度よりあいちビジネス専門学校(全日制)「医療秘書科」へ運営を委託しており、令和元年度より同校「診療情報管理士科」へ追加委託をいたしました。令和2年度は医

療秘書科54名、診療情報管理士科22名、合計76名が入学いたしました。

- 2) 11月5日(木)にあいちビジネス専門学校にて、第24回医療保険請求事務実技試験が行われ、65名が合格いたしました。
- 3) 2月7日(日)にあいちビジネス専門学校にて、第41回日本医師会医療秘書認定試験が行われ、68名が合格いたしました。
- 4) 医療秘書科51名、診療情報管理士科35名が医療秘書課程を修了しました。3月10日(水)にはあいちビジネス専門学校の卒業式が行われ、医療秘書科51名が卒業しました。

(16) 会務運営・総務・財務

・会館整備

- 1) 7月、8月に消防点検を実施し、非常放送や火災感知器等の消火設備の動作確認を行いました。また、定期点検も各法に基づいて適正に実施いたしました。
- 2) 8月に特定建築物の定期検査を実施し、特に指摘箇所はありませんでした。
- 3) 12月にドローンを用いて本会館西側及び南側の外壁タイルを赤外線点検を実施いたしました。また、2月には高所作業車を用いて本会館西側壁の「愛知県医師会館」袖看板の点検を実施いたしました。
- 4) 竣工後40年となる愛知県医師会館の老朽化に伴い、会館建設に係る事業の適正かつ円滑な推進を図るために、令和2年7月に愛知県医師会館建設委員会を設置いたしました。第1回委員会を9月18日(金)に開催し、「1.暫く修繕しながら現会館を使用する」、「2.現有地での建替え」、「3.移転改築」、「4.テナントに入る」という4つの考え方について協議を行いました。11月20日(金)に開催した第2回委員会では、「現有地での建替え」、「移転改築」の2つの考え方に絞って検討することとなりました。12月15日(火)に開催した第3回委員会では、移転改築の場合に着目した県有地に対するご意見をいただくために、現地視察を行いました。

・会館運営

日常における法定清掃を適正に行い、会館の維持管理に努めました。また、会館管理規程に則り、適正な会館運営をいたしました。(別表8 参照)

(17) その他

・倫理委員会

審査申請が1件あり、8月18日(火)に倫理委員会を開催し、審議の結果、倫理的に問題となるようなことはないとの結論になり、承認されました。

また、第17回(定例)理事会(令和2年9月10日(木)開催)において本件の報告を行い、承認を得ました。

会 員 数 〈別表1〉

令和3年3月31日現在の本会会員数は10,268名で県下医師会別は下表の通りであります。

区 分	会 員 数
名古屋市	3,880
一宮市	701
瀬戸旭市	252
半田市	143
春日井市	343
津島市	95
小牧市	125
東海市	107
岩倉市	52
東名古屋	242
西名古屋	172
尾北	286
稲沢市	134
海部	278
知多郡	296
豊橋市	530
岡崎市	486
豊川市	191
碧南市	53
刈谷	320
豊田加茂	533
蒲郡市	76
安城市	226
西尾市	122
北設楽郡	7
新城市	41
田原市	49
名古屋大学	145
名古屋市立大学	111
藤田医科大学	134
愛知医科大学	138
合 計	10,268

物故会員〈別表2〉

(令和2年4月～令和3年3月届出分)

氏名	年齢	地区	死亡年月日
北林隆道様	61歳	名古屋市	R1.10.4
松澤健夫様	87歳	豊田加茂	R2.1.6
岡本和士様	63歳	名古屋市	R2.2.14
西垣恵光様	83歳	名古屋市	R2.2.27
小谷照子様	92歳	名古屋市	R2.3.1
鵜飼宗彦様	93歳	一宮市	R2.3.17
矢ヶ崎嘉朗様	98歳	一宮市	R2.3.22
石原裕弐様	87歳	蒲郡市	R2.3.22
峯田孟様	93歳	豊川市	R2.3.24
野村博彦様	62歳	知多郡	R2.4.2
林聰子様	96歳	田原市	R2.4.7
高林新様	50歳	名古屋市	R2.4.8
巴一作様	110歳	岡崎市	R2.4.14
今津市郎様	86歳	名古屋市	R2.4.17
寺島壽一様	81歳	東名古屋	R2.4.20
志津有一様	87歳	名古屋市	R2.4.21
西本幸正様	90歳	名古屋市	R2.4.22
重村元嗣様	69歳	一宮市	R2.4.23
村上周次様	93歳	尾北	R2.4.25
西垣千代子様	93歳	名古屋市	R2.4.29
吉田昌則様	54歳	名古屋市	R2.4.29
宮田隆夫様	80歳	名古屋市	R2.5.1
西脇正様	83歳	一宮市	R2.5.7
大野義彦様	88歳	岩倉市	R2.5.9
小林周様	97歳	岡崎市	R2.5.13
大竹雅俊様	60歳	豊田加茂	R2.5.13
西野嘉彦様	83歳	名古屋市	R2.5.15
岩田陽子様	70歳	春日井市	R2.5.29
白井佑治様	89歳	知多郡	R2.5.31
四方繁様	85歳	西尾市	R2.5.31

※	浅井博明様	94歳	岡崎市	R2.7.2
※	岸清子様	89歳	名古屋	R2.7.3
	川島光晴様	94歳	瀬戸旭	R2.7.4
	川島光晴様	94歳	名古屋	R2.7.4
	鷺野英夫様	100歳	津島	R2.7.11
	西崎保様	91歳	東名古屋	R2.7.11
	小林章甫様	89歳	西名古屋	R2.7.14
	稲垣朱実様	58歳	名古屋	R2.7.18
	松崎進様	84歳	豊橋	R2.7.21
	小寺和夫様	71歳	半田市	R2.7.22
	丹羽脩様	89歳	名古屋	R2.7.23
	宮崎瞭様	95歳	豊橋	R2.7.27
	鈴木剛様	76歳	豊橋	R2.7.29
	前田洋様	78歳	知多郡	R2.8.14
	永田実様	97歳	名古屋	R2.8.23
	新美達司様	88歳	名古屋市立大学	R2.8.23
	豊泉稔様	87歳	名古屋	R2.8.27
	飯沼雅朗様	80歳	蒲郡	R2.8.28
	浅川瑞穂様	88歳	名古屋	R2.8.30
	平尾憲昭様	67歳	名古屋	R2.9.15
	中村和代様	101歳	名古屋	R2.9.21
	加藤活大様	78歳	豊田加茂	R2.9.26
	久米道子様	91歳	名古屋	R2.9.28
	山本野人様	70歳	豊橋	R2.9.28
	竹田鎖一様	93歳	名古屋	R2.10.3
	堀田巖様	93歳	名古屋	R2.10.7
	鈴木俊郎様	74歳	名古屋	R2.10.11
	沼田喬様	88歳	名古屋	R2.10.15
	河村勝也様	89歳	名古屋	R2.10.22
	丹羽義置様	68歳	尾北	R2.10.26
	石井康之様	92歳	名古屋	R2.11.7
	平子郁夫様	85歳	名古屋	R2.11.18

伊藤多紀様	73歳	知多郡	R2.11.22
落野光子様	95歳	岩倉市	R2.11.30
大橋郁夫様	90歳	東海市	R2.12.13
杉山清様	88歳	豊田加茂	R2.12.14
熊澤國彦様	92歳	名古屋	R2.12.15
村瀬信二様	91歳	名古屋	R2.12.15
衛藤義人様	72歳	名古屋	R2.12.16
渡邊晃祥様	79歳	豊橋	R2.12.25
鵜飼元吉様	94歳	名古屋	R2.12.30
中尾春壽様	61歳	愛知医科大学	R2.12.31
中村和子様	93歳	名古屋	R3.1.3
宮地昌伸様	80歳	豊川	R3.1.4
早川常彦様	83歳	名古屋	R3.1.6
渡邊二郎様	87歳	一宮	R3.1.13
紺野浩一様	59歳	東海市	R3.1.16
竹内敦敏様	86歳	尾北	R3.1.18
都築悦朗様	84歳	刈谷	R3.1.18
加藤修一様	89歳	豊田加茂	R3.1.21
佐分秀雄様	81歳	名古屋	R3.1.21
大鹿利男様	95歳	名古屋	R3.1.24
中村宏雄様	84歳	名古屋	R3.1.24
足立治夫様	92歳	春日井	R3.1.25
青木勝様	82歳	名古屋	R3.1.25
水野高德様	94歳	名古屋	R3.2.1
岩田豊様	79歳	一宮	R3.2.10
江崎柳節様	86歳	小牧	R3.2.21
平岩堅太郎様	72歳	碧南	R3.2.24
信田秀明様	97歳	名古屋	R3.3.4

以上90名

※は2ヶ所会員の方です。

日本医師会生涯教育講座〈別表3〉

【外科】	
日 時	令和2年8月27日(木) 14:00~16:00
会 場	愛知県医師会館 9階大講堂
共 催	愛知県外科医会
テーマ	食道疾患
司 会	名古屋掖済会病院院長 河野 弘
座 長	愛知県外科医会副会長 松崎 安孝
演題1	食道疾患の診断と治療
講 師	名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学教授 片岡 洋望
座 長	愛知県外科医会副会長 細野 二郎
演題2	本邦における食道癌外科手術治療の現状
講 師	名古屋大学医学部附属病院消化器外科准教授(特命教授) 小池 聖彦
参加者34名	

【内科】	
日 時	令和2年9月5日(土) 14:00~17:00
会 場	愛知県医師会館 9階大講堂
共 催	愛知県内科医会
司 会	愛知県内科医会会長 愛知県医師会生涯教育委員会委員 安藤 忠夫
演題1	肥満症治療センター、はじめました。～肥満症診療の いま と これから
講 師	名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学分野准教授 田中 智洋
演題2	光による脳神経機能および病態の解明を目指して
講 師	名古屋大学大学院医学系研究科機能形態学講座分子細胞学教授 和氣 弘明
演題3	骨粗鬆症の治療と課題2020～慢性期管理のコツ
講 師	藤田医科大学医学部内分泌・代謝内科学教授 藤田医科大学病院副院長 鈴木 敦詞
参加者62名	

【眼科】	
日 時	令和2年9月12日(土) 15:00~18:00
会 場	愛知県医師会館 9階大講堂・8階会議室
共 催	愛知県眼科医会
司 会	愛知県眼科医会理事 杉田 威一郎
演題1	屈折矯正と眼鏡に必要な眼光学
講 師	日本眼鏡学会理事長／東京眼鏡専門学校長 魚里 博
演題2	眼鏡処方に必要な眼鏡レンズの最新知識
講 師	日本眼鏡学会理事／伊藤光学工業GM 加藤 一壽
演題3	小児の眼鏡検査と処方
講 師	中京病院眼科視能訓練士 玉置 明野
演題4	成人・中高齢者の眼鏡について
講 師	平井眼科院長 平井 宏明
参加者123名	

【耳鼻咽喉科】	
日 時	令和2年10月17日(土) 16:00~18:00
会 場	愛知県医師会館 9階大講堂
共 催	愛知県耳鼻咽喉科医会
司 会	愛知県耳鼻咽喉科医会理事 浅田 貴康
座 長	愛知県耳鼻咽喉科医会理事 浅田 貴康
演題1	理論的根拠に基づいた急変時の適切な対処法
講 師	名古屋市立大学大学院医学研究科先進急性期医療学分野教授 服部 友紀
座 長	愛知県耳鼻咽喉科医会理事 星野 通隆
演題2	頭頸部がん治療の現在と(近)未来
講 師	福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科准教授 成田 憲彦
参加者74名	

【皮膚科】	
日 時	令和2年10月24日(土) 15:00～17:00
会 場	愛知県医師会館 9階大講堂
共 催	愛知県皮膚科医会
司 会	愛知県皮膚科医会理事 春原 晶代
演題1	紫外線と皮膚癌・皮膚老化
講 師	名古屋市立大学大学院医学研究科加齢・環境皮膚科学講師 中村 元樹
演題2	皮疹と自己抗体から診断する2大膠原病 ～強皮症と皮膚筋炎について～
講 師	名古屋大学医学部附属病院皮膚科診療教授 室 慶直
参加者35名	

【精神科】	
日 時	令和2年10月28日(水) 14:00～15:30
会 場	愛知県医師会館 8階803～804会議室
共 催	愛知県精神科医会・愛知県精神科病院協会・愛知精神神経科診療所協会
司 会	愛知県医師会生涯教育委員会委員 村瀬 聡美
演 題	ゲノム医療の動向を知る：日々の臨床から創薬まで
講 師	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学・親と子どもの心療学分野教授 名古屋大学医学部附属病院ゲノム医療センター長・遺伝カウンセリング部門長 名古屋大学脳とこころの研究センター長 尾崎 紀夫
参加者8名	

【小児科】	
日 時	令和2年11月29日(日) 14:30～17:00
会 場	愛知県医師会館 9階大講堂
共 催	愛知県小児科医会
司 会	愛知県小児科医会研修委員会委員 佐伯 公
演題1	児童虐待の分からないことにお答えします。 医療機関向け虐待対応プログラムBEAMS Stage 1
演題2	めざせ、虐待対応のスペシャリスト！ 小児科医・虐待対応チーム向け虐待対応プログラムBEAMS Stage 2
講 師	あだち小児科クリニック院長 足立 晋介
参加者61名	

愛知県医師会健康教育講座〈別表4〉

回数	開催日	テーマ	講師	参加者数
899	8月12日	かゆい皮膚疾患（水虫、かぶれ、じんましん）への対処法	聖霊病院 院長 春原 晶代	
900	9月8日	大人の発達障害と二次性精神障害について～勤労者の特性理解と周囲の対応～	藤田医科大学医学部 精神神経学科 教授 内藤 宏	
901	10月2日	生れて初めての健康診断～新生児マスキリーニングについて～	藤田医科大学医学部 小児科学 教授 伊藤 哲哉	
※902	10月3日	感染症内科医がご説明！今知っておきたい！新型コロナウイルスとその対策	公立陶生病院 感染症内科 主任部長 武藤 義和	45
903	11月2日	大腸癌の診断と治療最前線	トヨタ記念病院 消化器外科 医長 山川 雄士	
904	12月17日	新型コロナウイルス感染症の現状	はるひ呼吸器病院 院長 齊藤 雄二	
905	1月5日	加齢黄斑変性の治療とケア	愛知医科大学 眼科 講師 藤田 京子	
906	2月8日	明るく、楽しく痩せるために～かくれ肥満症から高度肥満症まで～	名古屋市立大学 大学院医学研究科消化器・ 代謝内科学／肥満症治療 センター 准教授 田中 智洋	
907	3月1日	喉頭がん、咽頭がんってどんながん？	藤田医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸外科 教授 楯谷 一郎	
※908	3月13日	女性の尿もれと“だつ”のおはなし	医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 泌尿器科 部長 近藤 厚哉	80
※909	3月13日	withコロナ時代のリウマチ治療	名古屋大学医学部附属病院 整形外科 先端医療・臨床研究支援 センター 特任助教 浅井 秀司	81
※910	3月14日	認知とは何か？心理学から見る認知症の理解	大阪大学大学院 人間科学研究科臨床死生学・ 老年行動学研究分野 助教 大庭 輝	75

899回以降は講座の動画を配信（902を除く）。※印は地域開催

難病相談室取扱いケース内容〈別表5〉

ケース		神 経	耳 鼻	眼	膠原病	皮 膚	骨・関節	腎 臓	循環器	消化器
	新規ケース	177	17	33	89	34	67	21	24	78
継続ケース	221	28	40	117	88	38	30	35	77	
計	398	45	73	206	122	105	51	59	155	
数		呼吸器	内分泌 及び代謝	脳外科	血液	小児	心身	血管外科	その他	合 計
	新規ケース	37	31	32	27	15	34	5	105	826
	継続ケース	23	65	22	13	13	81	4	15	910
	計	60	96	54	40	28	115	9	120	1,736

取 扱 い 内 容	アセスメント（重複）	
	疾病の背景要因の発見	
	治療や療養生活への適応	1,161
	家族との関係や家族の生活	160
	住居などの社会生活	157
	就労支援	192
	医療・生活などの経済面	262
	社会復帰への受入れと適応	119
	医療機関利用	359
	その他	
	合 計	2,410
	主なケースワーク措置	
	応急的援助	1
	背景調査	7
相談面接	1,064	
関係調整	582	
制度利用	49	
施設利用	17	
グループワーク	9	
その他	7	
合 計	1,736	

新規 ケース 紹介者	医療機関	65
	保健所・保健センター	86
	福祉事務所	2
	その他公的機関	78
	本人又は家族	184
	広報・ポスター等	285
	新聞・ラジオ・テレビ	1
	その他	125
	合 計	826

生命保険団体取扱状況調〈別表6〉

(令和3年3月末現在)

会社名	契約人数	契約件数	月掛保険料
日本生命	143人	209件	19,153,903円
ジブラルタ生命	19	29	1,978,990
第一生命	69	124	5,858,405
朝日生命	25	37	1,721,392
明治安田生命	58	81	4,423,225
大樹生命	109	148	8,205,723
住友生命	36	45	2,543,793
合計	459	673	43,885,431

報道関係者との懇談会〈別表7〉

通算回数	年月日	テ ー マ	医師会 参加人数	報道関係者 参加人数
226	10月15日	1. コロナ禍でのインフルエンザ診療 田那村理事	5	13

会館会議室等使用状況〈別表8〉

会 場 名		件 数
B 1	講 堂	8
4 F	理 事 会 議 室	35
5 F	501 会 議 室	67
6 F	601 会 議 室	53
6 F	研 修 室	68
7 F	情 報 セ ン タ ー 研 修 室	2
8 F	801 会 議 室	96
8 F	802 会 議 室	96
8 F	803 会 議 室	102
8 F	804 会 議 室	102
8 F	805 会 議 室	16
8 F	応 接 室	16
9 F	大 講 堂	121
合 計		782

令和2年度事業報告書（令和2年4月～令和3年3月）には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益社団法人 愛知県医師会